

肝臓病患者さんの かゆみについて



監修：高森 建二先生（順天堂大学 名誉教授）

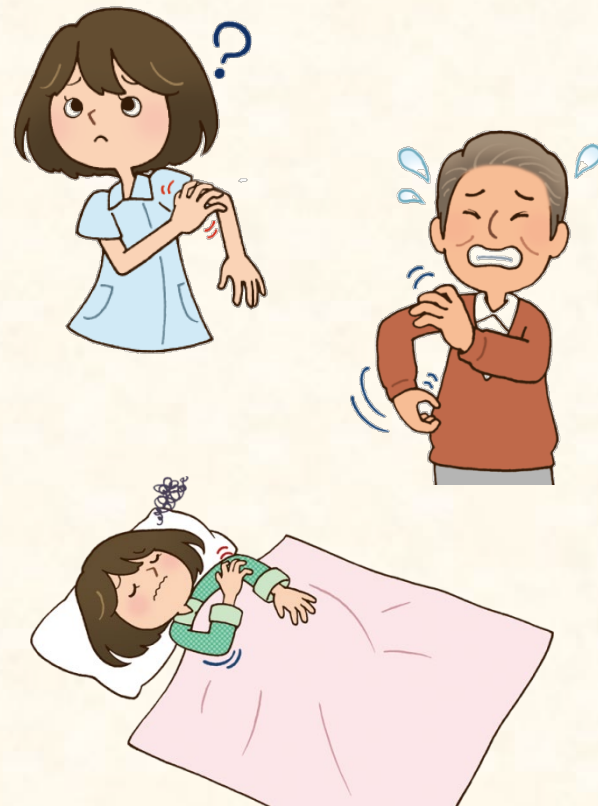
肝炎、肝硬変などの肝臓病患者さんでは、皮膚の見た目に異常がなくても、**強いかゆみ**があらわれることがあります。次のようなかゆみの場合、その原因は**肝臓病**かもしれません。

見た目に異常がなくてもかゆい

かいてもかゆみが治まらない

かゆくて眠れない

くすりが効きにくい



「かゆみ」は、日常生活のちょっとした工夫で改善することができます。
毎日の生活習慣を見直し、かゆみと上手につきあっていきましょう。

1 保湿剤を欠かさない



2 熱い風呂や長湯を避ける



3 石けんの使用とこすり洗いは
控えめに



4 肌に触れる物は木綿や絹にする



「かゆみ」は、日常生活のちょっとした工夫で改善することができます。
毎日の生活習慣を見直し、かゆみと上手につきあっていきましょう。

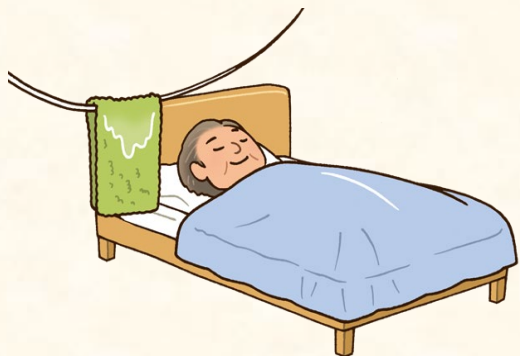
5 汗をかいたら洗い流す



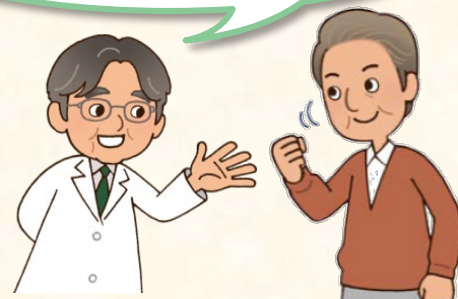
6 過度の暖房や電気毛布・こたつに要注意



7 冬は加湿する



乾燥肌対策には、セルフケアが大切です。



**日常生活の工夫で「かゆみ」が
治まらない時は、
ひとりで悩まず、あきらめず、
医師に相談しましょう。**

